

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	男女共同参画啓発事業	事業コード	798
-----------	------------	-------	-----

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	314
		若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	ワーク・ライフ・バランスの推進(再掲)	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2004	終了年度	9999
	目的	ジェンダー、固定的性別役割分担の見なおしやドメスティックバイオレンス、セクシャルハラスメントなど女性に対するあらゆる暴力の根絶および男女共同参画ならびにワーク・ライフ・バランスの推進に関する意識を高揚する。				
	概要	男女共同参画等に関する情報紙「ぼーとなー」・パネル展・広報誌等での啓発を行う。また、男女共同参画推進に関する関係者や市民が参加し、男女共同参画推進大会(フェスタ)を開催する。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託(一部)				
	内容	市、男女共同参画ネットワーク、夢みらいWe等と企画段階からの協働により実施している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	広報・情報誌の発行回数		回	目標値	5	6	5	5	5
				実績値	6	4	6		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	広報・情報誌の配布枚数		枚	目標値	45,000	60,000	50,000	50,000	50,000
				実績値	69,200	69,700	72,700		
	計算根拠	男女共同参画の浸透や理解が不十分な中、どれだけの人に男女共同参画の広報誌等を配布し、啓発できたかを指標とする。			達成率(%)	153.8	116.2	145.4	
				実数値					
			ランク	A	A	A			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.3			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額	704	714	1,485	1,485	1,486			
	決算額	703	714	1,485					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	男女共同参画に対する意識がまだ低く、家庭や職場、地域における啓発、学習機会の提供など社会のニーズは大きい。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	男女共同参画社会の実現は、市民と行政の協働によって達成できるものであるため関与する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	男女共同参画に対する意識が低いため、今後さらに強化していかなければならない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	すでに県より事業委託金を交付されているが、市予算の中では増額は困難であるが、事業内容によっては期待はできる。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	効果のある啓発方法を検討し、より多くの市民に理解してもらうよう工夫する。		

ACTION	【令和元年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【令和2年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	令和元年度取組み 市民主役事業として引き続き、男女共同参画情報誌発行および啓発、男女共同参画フェスタの開催を行う。 (H30実施団体 鯖江男女共同参画ネットワーク)	令和2年度計画 市民主役事業として引き続き、男女共同参画情報誌の発行および啓発を行い、男女共同参画フェスタを開催する。 (R1実施団体 さばえ男女共同参画ネットワーク)

【提案型市民主役事業実施】	<input type="text" value="可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	男女共同参画学習およびワーク・ライフ・バランス等推進事業	事業コード	1010
-----------	------------------------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	314
		若くて元気のまちの創造	安心して結婚・出産・子育てができるまち	ワーク・ライフ・バランスの推進(再掲)	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2003	終了年度	9999
	目的	男女が共にそれぞれの能力を発揮し、働き続けられる社会の実現に向けたワーク・ライフ・バランスの推進を図る。				
	概要	ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を推進している個人や企業・団体等を顕彰するとともに、職場環境の改善を志す中小零細企業に対して、改善点や施策のアドバイスをし、働きやすい職場環境の整備をしていくことで、市内のワーク・ライフ・バランスを推進していく。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
	内容	市が選考基準を定め選考委員会を開催し、決定した対象事業者(企業、個人等)を表彰する事業および働き方改革を志す中小零細企業に対してアドバイス等を行う企業診断事業				

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	広報した回数(広報さばえ、HP、ばーとなー)	回	目標値	2	2	2	2	3
			実績値	2	2	2		
	ワーク・ライフ・バランス企業診断数	社	目標値			4	4	4
			実績値			4		

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	表彰事業者数	者	目標値	10	10	10	10	4
			実績値	14	12	13		
	計算根拠 R2~ワーク・ライフ・バランス賞の受賞者(企業3、個人1)およびワーク・ライフ・バランス企業診断数(4社)※R1までは男女共同参画にかかる学習会を開催した団体等の数	達成率(%)		140	120	130		
		実数値						
	ランク		A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.08
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	補助費等		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称
	予算額	300	327	286	294	445	
	決算額	292	159	286			

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	やりがいを感じながら働き、育児や介護、趣味や地域活動などプライベートも充実させて、いきいきと生活するためにも、好事例を広く周知することが求められている。また、ワーク・ライフ・バランスを検討している中小零細企業に対し、第三者のアドバイスも求められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で ですか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	市民や企業のワーク・ライフ・バランスに対する認知度が低く、さらなる周知が必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="checkbox"/> なし	事業名		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	本市は男女共同参画都市を宣言し、ジェンダー平等の実現を重要施策に掲げており、今後も男女共同参画社会の実現に向けた啓発および事業を推進する必要があるため、事業・コストの削減は困難である。		
		根拠	市がワーク・ライフ・バランスの優れた取組みを顕彰する事業、市内の中小零細企業に対し、職場環境改善のアドバイスを実施する事業であり、他の財源はない。		
		根拠	企業の優れた取組みを広くPRする場を設けることにより、経営者および従業員への意識の向上を図ることができる。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【令和2年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持
	令和元年度取組み	団体や企業に対し、ワーク・ライフ・バランスに関する学習会開催の際の講師謝礼を補助し、プライベートと家事、仕事の時間の取り方や働きやすい職場環境整備について学び、ワークライフバランスの促進に繋げていきたい。	令和2年度計画	本事業については、ワーク・ライフ・バランス賞の表彰による市民や企業向けの啓発や働き方改革を志す中小零細企業に対して企業診断を実施し、職場環境の整備を通してワーク・ライフ・バランスの浸透を図りたい。市民向け男女共同参画の学習や研修会等については、夢みらいWeや男女共同参画ネットワークとの協働事業により実施していきたい。

【提案型市民役事業実施】	<input type="checkbox"/> 可能				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	男女共同参画ネットワーク運営補助事業	事業コード 1013
-----------	--------------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		魅力ある雇用の創出	女性が輝くまちの創造	女性の活躍支援

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民による男女共同参画推進活動および女性のエンパワーメント活動を維持発展させる。				
	概要	男女共同参画ネットワークに対する活動補助および事務作業の支援を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	女性団体ネットワークから男女共同参画ネットワークとなり、20団体が連携して男女共同参画を目指して活動している。今暫くは市の支援が必要である。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	役員会・理事会・委員会等の開催数		回	目標値	34	34	34	34	34
				実績値	31	33	35		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	取り組み事業の数		事業	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	10	10	10		
	計算根拠			達成率(%)	100	100	100		
				実数値					
			ランク	A	A	A			
タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等		※所要時間	0				
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額	270	270	270	270	270			
	決算額	270	270	270					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	社会の意識を変える活動であり、市民活動による男女共同参画の推進は欠かせない。各構成団体とも本来の活動があり、それに加えての男女共同参画推進の活動であり、補助金による支援が求められている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	鯖江市では、さばえ男女共同参画ネットワークが設立され、自主自立に向けて活動を行っている中で、この団体の活動を通じて市民による男女共同参画の推進を図るためにも市が支援する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	さばえ男女共同参画ネットワークの加入団体が協力し合い、熱心に、かつ効果的に事業を実施しておりコストを削減する余地はない。	
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	さばえ男女共同参画ネットワークは、市内において積極的に女性の社会参画や男女共同参画を推進している中核的な団体であり、当団体に対し活動支援を行っており他の財源はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	さばえ男女共同参画ネットワークの組織の強化および活動拠点の環境整備を図る。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【令和2年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	令和元年度取組み	市内21団体が加盟するネットワークが行う、男女共同参画に関する情報の発信、啓発事業に対して支援を行う。	令和2年度計画	市内20団体が加盟するネットワークが行う、男女共同参画に関する情報の発信、啓発事業に対して支援を行う。

【提案型市民主役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	男女共同参画地域推進事業	事業コード	1014
-----------	--------------	-------	------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策
		魅力ある雇用の創出	女性が輝くまちの創造	女性の活躍支援

PLAN (計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2003	終了年度	9999
	目的	これまで政策方針決定の場への参画の機会が少なかった女性が、社会に対する関心を高め、男性も仕事重視の生活を見直し、現在の課題などを共に学ぶことにより、男女共同参画社会の推進やワーク・ライフ・バランスの意識改革を図ることにより女性の社会参画の促進を図る。				
	概要	男女共同参画社会実現のための社会参画講座や地域の課題に対する自主学習活動等の支援および地域における男女共同参画等推進するため、地域へ自らが出かけ、男女共同参画啓発事業を開催する。				
	法令 根拠					
実施 形態	現在	民間等委託（一部）				
	内容	夢みらいWeがさばえ男女共同参画ネットワークと協働で実施している。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	社会参画講座の開催回数		回	目標値	4	7	10	10	12
				実績値	8	5	13		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	講座・カフェの参加者数（延べ）（H23より市民主役事業）		人	目標値	120	120	400	400	400
				実績値	253	118	364		
	計算 根拠			達成率（%）	210.8	98.3	91		
				実数値					
		ランク		A	A	B			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額	300	300	1,894	1,894	1,870			
	決算額	299	300	1,894					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	男女共同参画社会の実現のためには、女性の社会参画は不可欠であり、本事業に対するニーズは高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	市が主体となり市民団体および夢みらい館・さばえ（指定管理者）との協働で事業を実施することにより、お互いの利点を生かすことができ、より多くの人に参加してもらえ	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			所管課	夢みらい館・さばえ	
			事業名	夢みらい館・さばえ男女共同参画講座	
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	男女共同参画推進のためには、市と夢みらい館・さばえが連携して相互に事業を行う必要がある。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	少子高齢化等社会の変化の中で、意思決定の場への女性の参画をはじめとする男女共同参画がこれまで以上に必要になっており、コストの削減は難しい。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市が夢みらいWeとの協働で行う事業であり、他に財源を求めるのは困難である。 夢みらい館・さばえを拠点とした活動をさばえ男女共同参画ネットワークと協働し広報活動および啓発事業を実施する。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【令和2年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 事務改善
	令和元年度取組み	市民主役事業として、男女共同参画推進に関する講座を企画、実施し新たなリーダーを養成する。また、各地区において公民館、区長会と共に男女共同参画講座を開催し、新たなリーダーを発掘し養成していく。	令和2年度計画	夢みらい館が男女共同参画・女性活動拠点としてリニューアルするのを機に、市民主役事業として、これまで以上に多様な人々の参画を促して、男女共同参画推進にかかる新たなリーダー養成に努める。また、各地区において公民館、区長会、各種団体等と連携し男女共同参画（女性活躍、SDGs）講座を開催し、地域における男女共同参画意識の浸透を図る。

【提案型市民主役事業実施】	<input type="checkbox"/> 可能				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	移住・交流情報発信事業	事業コード	2945
-----------	-------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	214
		若者が住みたくなるまちの創造	若者の夢を応援するまち ～よそ者に寛大で多様性があるまち～	UIターン者定住促進	

PLAN (計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標「若者が住みたくなるまちの創造」を推進し、鯖江市への交流人口・定住人口の増加を図るために、県内外での積極的な情報発信を行う。				
	概要	移住希望者への個別相談に応じるほか、都市圏での鯖江市の移住情報の発信を行う。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
内容	移住希望者への相談業務、都市圏での情報発信					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	大都市での情報発信回数	回	目標値	2	2	2	2	3
			実績値	2	2	2		

DO (実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	2K540での資料配布数	枚	目標値					
			実績値					
	計算根拠	3日間×100枚/日		達成率(%)				
			実数値					
	移住相談件数	件	目標値	20	20	30	30	35
			実績値	21	48	33		
計算根拠			達成率(%)	105	240	110		
		実数値						
		ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.1
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	50

【単位:千円】

事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称
	予算額	169	130	2,053	5,157	3,301	
	決算額	81	113	852			

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	これまでの施策により、交流人口が移住・定住につながり、本市におけるキーパーソンとなり、地域経済に好循環をもたらす事例が着実に増加している。当市への交流人口を増やすことによる地域経済の活性化に対するニーズは高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	移住、就職フェア出展会場は、自治体専用ブースとなっているため、行政が直接実施すべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	ブース借り上げ費用は県で負担していただいている。	
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="checkbox"/> なし	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある		事業名			
		根拠	国、県等の補助がないため、財源を確保することはできない。		
		根拠	ふるさと福井移住定住促進機構や先輩移住者、地域おこし協力隊などと連携し、さらなる効果を生む。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 事務改善	【令和2年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 事務改善
	令和元年度取組み	移住・交流に関係する部署との情報交換を積極的に行い、現在行っている、福井移住・就職フェア、シティプロモーション活動の中で、ガイドブック等を有効活用しながら、きめ細やかな情報を発信する。特に職人志願者等、移住に直結する事業について、関係部署と積極的に連携を図る。	令和2年度計画	県主催の移住・就職フェアやその他の移住相談会等に参加し、移住を考える人だけでなく、関係人口を増やすため、移住に関心があるだけの人にも積極的に鯖江の魅力を伝えていく。また、移住マッチングサイトにイベント等を掲載し、一度来てもらう取り組みを増やしていく。

【提案型市民役事業実施】	<input type="checkbox"/> 不可能				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	可能	可能	可能	可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	めがねのまちさばえ感謝祭開催事業	事業コード	3017
-----------	------------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	325
		若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	文化活動の推進	

PLAN (計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	「吹奏楽フェスティバル」を鯖江市の基幹産業である「眼鏡産業」とのコラボ企画として、福井県眼鏡協会が主催する「めがねフェス」と同時開催する。この取組みを通して、来場者の新たな客層開拓や相乗効果を図り、「めがねのまちさばえ」という地域ブランドが音楽を通して全国に発信できるとともに、地域住民の住むまちへの誇りを醸成する地方創生イベントとする。				
	概要	事業は3部構成とする。「吹奏楽ライブ」は、先輩アーティストや有名アーティストとのコラボレーションを中心にライブ感覚での演奏会を開催し、楽器体験による吹奏楽人口の底辺拡大や地域住民との交流を図る。また、演奏者が眼鏡を着用するなど、「めがねのまちさばえ」ならではのライブにするとともに、同時開催の「めがねフェス」とのコラボ企画を実施する。「めがましライブカントリーツアー」は、有名アーティストとの共演を経験することでの吹奏楽のレベルアップを図る。「吹奏楽スペシャルコンサート」は、県外有名高校吹奏楽部を招聘し、演奏会を通じて子どもたちの更なるレベルの向上を図る。				
	法令根拠					
実施形態	現在	補助金等交付				
	内容	実行委員会に対して負担金を交付している。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	実行委員会の開催		回	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	4	4	4		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	来場者数		人	目標値	3,000	4,000	4,000	4,000	4,000
				実績値	4,000	4,000	4,500		
	計算根拠			達成率(%)	133.3	100	112.5		
				実数値					
			ランク	A	A	A			
タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.3				
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間	0				
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額	3,500	4,800	6,000	6,000	6,000	「新ふるさと創造」推進事業、芸術文化活動推進事業		
	決算額	3,500	4,800	6,000					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	吹奏楽部の子どもたちや来場者からは、イベントの開催継続を希望する声が多数あり、市民のニーズは十分にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	補助金等活用する上で市が関与すべき事業である。	
	効率・効果	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体	丹南地区吹奏楽連盟	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	丹南地区吹奏楽祭	
			根拠	丹南地区吹奏楽祭は生徒による演奏がメインだが、本フェスは吹奏楽常連校やプロアー ティストとのコラボがメインであるため。	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		事業名			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	負担金以外に協賛金、チケット収入で運営しており、今以上の削減は難しい。		
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	助成事業補助金を活用しているが、入場チケットの収入を増やす手段はある。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	他イベントとの合同開催などで集客の増加や新たな吹奏楽ファン層の拡大が可能。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【令和2年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 内容縮小
	令和元年度取組み	昨年に引き続き、めがねフェスとのコラボ開催により、新たな集客と、“吹奏楽のまちさばえ”、“めがねのまちさばえ”を発信する機会としたい。また、市が推進するSDGsの啓発事業として展開し、吹奏楽ライブなどでSDGsを発信する。	令和2年度計画	総合体育館において、めざましライブと吹奏楽ライブを同時開催することにより、新たな集客と、“吹奏楽のまちさばえ”、“めがねのまちさばえ”を発信する機会としたい。 なお、文化センターの耐震工事に伴い、来年度の吹奏楽スペシャルコンサートを中止する。

【提案型市民役事業実施】	<input type="checkbox"/> 可能				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	「全国OCサミットin鯖江」開催事業	事業コード	3326
-----------	--------------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	251
		若者が住みたくなるまちの創造	参加と協働による市民主役	市民主役事業の推進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2016	終了年度	9999
	目的	様々な世代と交流し互いに学習し合って連携を強くすることで、まちづくりを強固なものするとともに、埋もれたリーダーを発掘する。				
	概要	単なる参加ではなく参画するという主体性を引き出すため、ワークショップ等により団体の事業等の見直し(取捨選択)や意識の改革を促す大会を開催する。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託(全部)				
内容	提案型市民主役事業により、実行委員会が企画実施する。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	鯖江OCサミット参加者数		人	目標値	200	200	200	200	200
				実績値	214	170	190		
	計算根拠	ワークショップ等を含めた年間の延べ参加者数		達成率(%)	107	85	95		
				実数値					
			ランク	A	B	A			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.15			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額	637	560	560	560	500			
	決算額	539	560	560					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	H28に初めて開催したが、継続を望む声が多かった(アンケート結果より)。また、実行委員会は自主的に参加した市民により運営されている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	女性が地域で活躍できる環境は、行政と市民が一緒になって作り上げる必要がある	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	事業名				
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	実行委員会がコスト意識をもって事業内容を検討しており、今以上のコスト削減は困難。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	昨年も参加費(受益者負担)、協賛金を募って開催している。補助金等を模索している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	提案型市民主役事業として市民が持つ企画力、人材を活かした事業運営、夢みらい館・さばえや男女共同参画ネットワークの協力を得ることができれば更なる成果向上の余地はある。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 事務改善	【令和2年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 内容縮小
	令和元年度取組み	提案型市民主役事業として、市民の企画力、人材を活かし、SDGsの取り組み「女性活躍」のシンポジウムを開催し、女性のエンパワー推進と意識改革を図る。	令和2年度計画	H28年度から開催してきたサミットの内容を振り返り、検証を行い、実行委員会の意見を聴取する中で、新たな形式での実施についても検討し、鯖江の女性のエンパワーメントによる持続可能なまちづくりにつながるような事業とする。

【提案型市民主役事業実施】	<input type="checkbox"/> 可能				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	輝く女性世界発信事業	事業コード	3413
-----------	------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	142
		魅力ある雇用の創出	女性が輝くまちの創造	女性の活躍支援	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2017	終了年度	2019
	目的	第2期総合戦略に掲げる「世界のめがねの聖地SABAEの確立」に向け、本市の魅力の一つである女性の活躍を紹介する映像番組を制作し、国内外に発信する。				
	概要	眼鏡をはじめとする地場産業やまちづくり等の分野で輝く本市の女性を紹介する映像番組を制作し、国内や国連NY本部等で紹介する。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託(全部)				
内容	国連の友A Pと連携している丹南ケーブルテレビにさばえの輝く女性の番組制作、放映を委託する。また、国連の友A Pを通じて国連等においてダイジェスト版を放映する。					

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	※設定困難		目標値					
			実績値					

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	女性活躍に関する番組制作		目標値		5	2	1	1
			実績値		5	2		
計算根拠		達成率(%)		100	100			
		実数値						
		ランク		A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.1
	事業タイプ	補助(国)事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称
	予算額		5,039	4,300	3,000	2,860	
	決算額		2,997	4,227			

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	女性のエンパワーメントや社会参画を推進するためにも、様々な場面で活躍する女性の姿を紹介することは効果的であり、番組で紹介された女性本人や周囲の人たちからも好評を得ており、ニーズは高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	女性活躍を通して、世界へ市の取り組みを発信するためには、行政が主体となつて行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体 事業名		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課 事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="補助金等の活用"/>	根拠	現在国の地方創生交付金を利用して実施している。今後、SDG s や女性活躍関係の交付金等を利用しながら事業を実施していきたい。	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>		根拠	SDG s 推進事業として成果の向上を図る。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="text" value="内容拡大"/>	【令和2年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	令和元年度取組み	丹南CATVの協力を得ながら、鯖江で活躍する女性を取材し、国連への報告を行い世界へ発信する。令和元年7月にSDG s 自治体モデル事業の選定を受けたことから、令和元年度に実施する事業についても国連を通して世界発信していく。	令和2年度計画	SDG s 未来都市の選定を受け、丹南CATV、国連の友AP、福井県眼鏡協会などの協力を得ながら、SDG s 目標5の「ジェンダー平等の実現」にフォーカスした、本市のSDG s 推進に向けた取組みについて「見える化」し、国連会議等を通して広く世界に発信する。

【提案型市民役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	選べるワークスタイル推進事業	事業コード 3495
-----------	----------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		魅力ある雇用の創出	女性が輝くまちの創造	女性の活躍支援

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2018	終了年度	9999
	目的	あらゆる人々が自分の能力が発揮できる、また自分の希望に合った働き方を選択することが出来る機会を増やし、埋もれている人材を発掘するとともに出産等による離職の軽減を図る。				
	概要	結婚や出産と同時に離職する女性に対し、テレワーク（在宅勤務、サテライトオフィス）子連れ勤務、フレックスタイム制など新しい働き方を実践している企業の取り組みを紹介し、ライフスタイルに合わせた働き方を提案する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（全部）			
	内容	新しい働き方を実践している企業を紹介する企業等と協力して講習会等を実施				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	講座（イベント、相談会等）の開催数			目標値			3	3	3
				実績値			3		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	講座（イベント、相談会等）の受講者数			目標値			90	90	90
				実績値			72		
	計算根拠			達成率(%)			80		
				実数値					
			ランク			B			
タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.1				
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間	0				
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額			540	540	540			
	決算額			540					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	県内外から様々な「働き方」をしている方をパネラーとして招いており、これまでの人生経験や現在の働き方を紹介している。パネラーそれぞれの「働き方」を聞くため参加者の満足度が高かった（アンケート結果により）。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	出産のため離職した女性の雇用創出だけでなく、障がい者、高齢者への雇用機会の創出、市内企業も職場環境を見直し、働きやすい職場づくりなどの推進は、行政と多様な「働き方」を持つ市民が協働で行うのが良い。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		様々な「働き方」を紹介するには、市内だけでなく全国から講師を招く必要があり、コスト削減は困難である。
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	事業名		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり		根拠			

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【令和2年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持
	令和元年度取組み	新しい働き方を実践している企業・個人を紹介し、企業の働き方改革のきっかけづくりや出産等による離職の軽減を図る。	令和2年度計画	新しい働き方を実践している企業・個人を紹介し、企業の働き方改革のきっかけづくりや出産等による離職の軽減を図る。 R2年度は3年目となるため、対象者を高校生まで広げ、若年層をターゲットとした講座・相談会等のPRを行う。

【提案型市民役事業実施】		<input type="checkbox"/> 可能			
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	実施	実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	持続可能な地域推進事業	事業コード	3507
-----------	-------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		魅力ある雇用の創出	女性が輝くまちの創造	女性の活躍支援

PLAN (計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2018	終了年度	9999
	目的	持続可能な開発目標SDGsの目標達成に向け、市民、市民団体、企業、大学など多くの関係者による協調的かつ包括的な取組が必要であるため、SDGsについて認知度を高め、鯖江市全体で一丸となって取り組む機運を高めることを目的とする。SDGsとは何かを広く市民に知っていただくために、集客の見込めるイベント等で発信し、企業、団体、個人の取組みを推進していく。				
	概要	SDGsとは何かを広く市民に知っていただくために、集客の見込めるイベント等で発信し、企業、団体、個人の取組みを推進していく。SDGs推進の啓発のためのSDGsカフェやSDGsデーの開催、国際女性デーに合わせたオレンジキャンペーンの実施、市民団体を対象にしたSDGs事業補助を行う。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託（一部）				
	内容	リーフレット・パネル・ピンバッジ制作、オレンジキャンペーンイベント、女性活躍推進支援業務は委託。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	SDGs推進のための研修会の開催			目標値			5	20	20
				実績値			12		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	SDGsの活動事業団体数			目標値			4	5	6
				実績値			4		
	計算根拠	活動委託事業数		達成率(%)			100		
				実数値					
			ランク			A			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.7			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額			1,658	3,700	4,594			
	決算額			1,120					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	今後、持続可能なまちづくりを目指していくうえで、市民や企業等の参加・参画は必須である。SDGsに対する関心は高く、知る機会、学ぶ機会を望む声は多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民、市民団体、企業などが連携して取り組むためには、行政の役割は重要であるため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		
根拠					
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="補助金等の活用"/>		根拠	地方創生推進交付金などSDGs関連事業補助金		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	今後、成果の向上を図らないといけない事業であるため。		

ACTION	【令和元年度 取組み】	<input type="text" value="内容拡大"/>	【令和2年度 方向性】	<input type="text" value="内容拡大"/>
	令和元年度取組み	SDGs推進事業補助金制度を設置し、市民や市民団体が自発的に活動を促すような仕組みを整備。商工会議所青年部やエコネットさばえなどの研修に活用する。SDGsの認知度向上と目標達成に向けて、広く市民に啓発や研修を実施する。	令和2年度計画	SDGsの認知度向上を図り、目標達成に向けて自分事として行動を起こせるよう、促進を図る。経済、社会、環境の3側面からまち全体で機運を高めるための醸成を図る。また、市民や経済界への啓発や研修を実施するための場として、(仮)SDGs推進プラットフォームの設置に向けた取組みを行う。

【提案型市民役事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

R1 事業名	持続可能な地域推進事業	事業コード	3709
-----------	-------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	251
		若者が住みたくなるまちの創造	参加と協働による市民主役	市民主役事業の推進	

PLAN (計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略課	開始年度	2018	終了年度	9999
	目的	市民と共に持続可能な開発目標 (SDGs) を推進するため、シェアリングエコノミーの活用を促進する。				
	概要	持続可能なまちづくりの手法として有力視されている、市民の遊休資産をシェアし収益につなげるシェアリングエコノミーの利活用促進を図る。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託 (全部)				
内容		提案型市民主役事業として、シェアエコの利活用促進に向けて、セミナーの開催や個別相談などを実施。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	シェアエコ利活用個別支援		件	目標値			1	5	5
				実績値			1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
	シェアエコ提供新規登録件数		回	目標値			10	2	2
				実績値			13		
	計算根拠	スペースマーケット、Anyc a、akippa、TABICA等の市内登録件数			達成率 (%)		100		
				実数値					
			ランク			A			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	補助金等名称		
	予算額			7,050	963	864			
	決算額			7,050					

令和元年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	今後、持続可能なまちづくりを目指していくうえで、民間力の活用は必須である。市民のエコ意識の高まりに伴い、遊休資産の活用に対する関心は高い。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	市民にシェアエコサービスの浸透を図る上では、行政が関わり信用を得ることが重要であるため。
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	提案型市民主役事業として、委託料のみで実施しており、コスト削減は困難。
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	H30年度は国の委託料（10分の10）、R2年度は県の補助金（2分の1）を活用する予定であり、これらより補助率の高い補助を求めることは困難。また、現時点では、セミナー参加者を増加させることが重要であり、参加者に負担を求めることも困難。	
		根拠	事業の実施を通して、民間の需要や課題を探り、利活用促進セミナーの対象者やサービスを需要に即したものにすることで、課題に対応することで、更なる成果向上につなげることが可能。	

ACTION	【令和元年度 取組み】	内容縮小	【令和2年度 方向性】	事務改善
	令和元年度取組み	駐車場シェア（akippa）のホストとしての利用啓発を目的とした、サービス説明から活用方法のセミナーやSNSを活用した利用者確保に関するセミナーを開催するとともに、参加者へのアンケートを行い、セミナー後に個別にプラットフォームへの登録や相談対応などフォローを行った。さらに、イベントでのPRやSNSやWEBサイトなどを通して、シェアエコ利活用の啓発を行った。	令和2年度計画	市民提案型事業として実施する。シェアエコセミナーを1回実施するほか、SNSやWEBサイトなどでシェアリングエコノミー推進のための情報発信を行い、セミナー参加者やSNS閲覧者を対象にシェアエコに関する相談を受け付ける。さらに、市内で行われる視察者を対象にシェアエコ提供の実証実験を行う。

【提案型市民主役事業実施】	<input type="checkbox"/> 可能				
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施